

竹原市人事行政の運営等の状況

竹原市職員の任用・給与等の状況を、市民のみなさんに知っていただくため、その概要をお知らせします。

1 職員の任用の状況

(1) 採用状況

職種	受験者数			採用者数			前年度 採用者数
	男性	女性	計	男性	女性	計	
一般事務職	35人	14人	49人	5人	2人	7人	2人
土木技師	5人	0人	5人	0人	0人	0人	1人
保健師	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
栄養士	1人	5人	6人	0人	1人	1人	0人
計	41人	19人	60人	5人	3人	8人	4人

(注) 令和5年4月1日から令和6年3月31日までのものです。

(2) 退職者数

区分	令和5年度	令和4年度
定年退職	0人	5人
勸奨退職	1人	1人
普通退職等	8人	5人
計	9人	11人
再任用職員	7人	7人

(3) 地位別職員数（令和6年4月1日現在）

区分	職員数	男性	女性
部長級	5人	3人	2人
課長級	22人	17人	5人
係長級	76人	59人	17人
その他	86人	63人	23人
計	189人	142人	47人

(注) 職員のうち一般行政職のものです。

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳 (年度末)	歳出額 A	実質 収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	前年度 人件費率
令和5年度	人	千円	千円	千円	%	%
	22,936	15,657,508	520,297	2,442,143	15.6	17.0

(2) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況（令和6年4月1日現在）

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料 月額	平均給与 月額	平均 年齢	平均給料 月額	平均給与 月額	平均 年齢
竹原市	円 337,029	円 393,870	歳 44.2	円 389,420	円 409,389	歳 54.6
国	円 322,823	円 405,378	歳 42.1	円 288,144	円 330,553	歳 51.2

(3) 職員の初任給の状況（令和6年4月1日現在）

区分		竹原市	国
一般行政職	大学卒	202,400 円	196,200 円
	高校卒	176,100 円	166,600 円

(4) ラスパイレス指数の状況（令和5年4月1日現在）

ラスパイレス指数	100.6
----------	-------

※ラスパイレス指数とは、地方公務員のうち、一般行政職の職員の学歴別、経験年数別構成等を国家公務員の行政職の職員と同一に仮定して各自治体ごとの平均給料額を求めて、国の平均給料額を100として算出したものです。

問い合わせ 総務課人事係 ☎ 22-7759

(5) 職員手当の状況（令和6年4月1日現在）

区分	竹原市			国		
勤期 勉末 手当		期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分	1.025月分	6月期	1.225月分	1.025月分
	12月期	1.225月分	1.025月分	12月期	1.225月分	1.025月分
	計 4.5月分			計 4.5月分		
退職 手当		自己都合	勸奨・定年		自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	19.6695月分	26.3655月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	47.709月分	47.709月分

3 特別職の報酬等の状況（令和6年4月1日現在）

区分	報酬等月額	期末手当
市長	815,000円	6月期 2.25月分 12月期 2.25月分 計 4.5月分
副市長	665,000円	
教育長	610,000円	
議長	440,000円	
副議長	395,000円	
議員	355,000円	

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の勤務時間（令和6年4月1日現在）

一週間の勤務時間	開始・終了時間	休憩時間
38時間45分	8時30分から17時15分まで	12時から13時まで

(2) 年次有給休暇の取得状況

総付与日数 A	総使用日数 B	全対象職員数 C	平均使用日数 B/C	取得率 B/A
6,577.6日	2,192.6日	169人	13.0日	33.3%

(注) 令和5年1月1日から令和5年12月31日までの市長部局に属する一般職員のものです。

(3) 時間外勤務及び休日勤務等の状況

時間外・休日勤務総時間数	職員1人当りの時間外・休日勤務月平均時間数
25,885時間	9.8時間

(注) 令和5年4月1日から令和6年3月31日までのものです。

5 職員の分限及び懲戒処分等の状況

(1) 分限処分者数

区 分	休職	免職	計
勤務実績が良くない場合		0	0
心身の故障の場合	3	0	3
職に必要な適格性を欠く場合		0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0		0
計	3	0	3

(注) 令和5年4月1日から令和6年3月31日までのものです。

(2) 懲戒処分者数

区分	戒告	減給	停職	免職	計
被処分者数	0	0	0	0	0

(注) 令和5年4月1日から令和6年3月31日までのものです。

6 職員の勤務条件に関する措置の要求の状況

係属件数			令和5年度処理件数						翌年度へ の繰越 A-B
前年度からの繰越	新規 要求	計 A	却下	全部 否認	一部 容認	全部 容認	取下げ	計 B	
1	0	1	0	0	0	0	0	0	1

7 職員の不利益処分に関する不服申し立ての状況

係属件数			令和5年度処理件数						翌年度へ の繰越 A-B
前年度からの繰越	新規 申立て	計 A	却下	処分 承認	処分 修正	処分 取消	取下げ	計 B	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

竹原市の財政事情

～令和5年度決算及び令和6年度上半期予算執行状況～

問い合わせ
財政課財政係
☎ 22-7731

一般会計決算状況

令和5年度一般会計決算額は、歳入が161億8,627万円で前年度（142億7,625万円）より19億1,002万円（13.4%）増加し、歳出が156億1,353万円で前年度（136億9,548万円）より19億1,805万円（14.0%）増加しています。また、翌年度に繰り越す財源を除いた**実質収支**（※「用語解説」参照）は、5億193万円の黒字となっています。

【歳入】

歳入の主なものとして、市税は51億4,302万円で、固定資産税の増加等により、前年度（49億5,190万円）と比較して1億9,112万円（3.9%）の増加となっています。

地方交付税は25億1,723万円で、前年度（24億6,676万円）と比較して、5,047万円（2.0%）増加しています。

市債は26億9,996万円で、前年度（11億7,986万円）と比較して、15億2,010万円（128.8%）増加しています。

【歳出】

歳出の主なものとして、総務費は31億1,256万円で、庁舎移転事業の増加等により、前年度（22億7,267万円）と比較して8億3,989万円（37.0%）増加しています。

民生費は52億9,558万円で、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の増加等により、前年度（48億8,755万円）と比較して4億803万円（8.3%）増加しています。

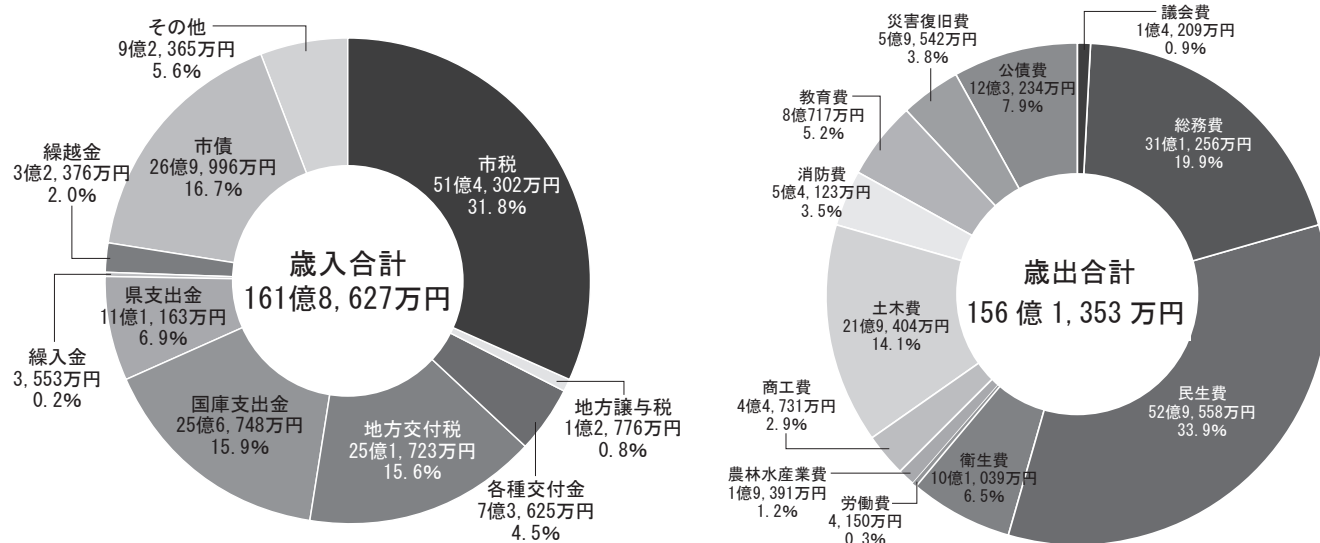
土木費は21億9,404万円で、普通建設事業の増加等により、前年度（15億4,318万円）と比較して6億5,086万円（42.2%）増加しています。

〈用語解説〉

○実質収支

形式収支（歳入総額から歳出総額を除いたもの）から翌年度に繰り越すべき財源を控除した決算額。実質的な収入と支出の差額を示すものです。

▼図1 令和5年度の一般会計決算状況



※各費目、構成比の合計は、端数処理の関係で全体の計と一致しない場合があります。

財政構造の弾力性

財政構造の弾力性を示す経常収支比率（※「用語解説」参照）は、令和5年度は93.4%（前年度91.6%）と、前年度から1.8ポイント上昇しました。

基金残高の増加

令和5年度末時点の基金残高は40億8,396万円で、前年度（35億5,121万円）と比較して、5億3,275万円（15.0%）増加しています。増加の主な要因は財政調整基金（※「用語解説」参照）及び減債基金等の積立によるものです。基金残高は4年続けて増加しました。

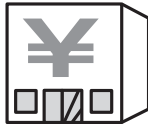
市債残高の増加

令和5年度末時点の市債残高は154億46万円で、前年度（138億7,903万円）と比較して15億2,143万円（11.0%）増加しています。増加の要因は、庁舎移転事業、緊急自然災害防止対策事業、緊急浚渫推進事業などに係る借入れが前年度と比較して増加したことによるものです。

安定的な財政運営に向けて

今後も、公共施設ゾーンの再整備や、激甚化・頻発化する自然災害に備えた災害に強いまちづくりの推進などに取り組む必要があり、厳しい財政状況が続く見込みです。
限られた財源で最大の効果が出るよう創意工夫のもと、元気な竹原市の実現に向けた効果的な施策に取り組んでいきます。

住民一人当たりの使い道は？

議会費 6,195 円 	総務費 135,706 円 	民生費 230,885 円 	衛生費 44,053 円 	労働費 1,809 円 	農林水産業費 8,454 円 
商工費 19,503 円 	土木費 95,659 円 	消防費 23,597 円 	教育費 35,192 円 	災害復旧費 25,960 円 	公債費 53,730 円 

※令和5年度末人口 22,936 人で算出。

合計額 680,743 円

特別会計決算状況

特別会計の決算状況は、表1のとおりです。

▼表1 令和5年度の特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	29 億 143 万円	28 億 8,926 万円
貸付資金	462 万円	462 万円
港湾事業	6,214 万円	4,377 万円
公共用地先行取得事業	0 円	0 円
介護保険	34 億 6,789 万円	33 億 6,592 万円
後期高齢者医療	5 億 1,840 万円	5 億 1,684 万円

〈用語解説〉

○経常収支比率
財政構造の弾力性を示す指標。この比率が高いほど経常的経費の占める割合が高く、臨時的な財政需要に使用できる一般財源が少ないことを示します。

○財政調整基金
特定の目的のためでなく、市税などの歳入が減少する場合等、年度間の財源不足に備えるため、剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する基金。

財政健全化判断比率の状況

財政健全化判断比率は、それぞれ財政再生基準、早期健全化基準が設けられており、これらの基準を上回った団体は、財政健全化計画の策定等が義務付けられることとなります。竹原市はいずれの指標も基準を下回っています。財政健全化判断比率については、表2のとおりです。

▼表2 財政健全化判断比率

健全化判断比率	令和5年度指標	令和4年度指標	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	赤字なし※	赤字なし※	13.77%	20.00%
②連結実質赤字比率	赤字なし※	赤字なし※	18.77%	30.00%
③実質公債費比率	8.6%	8.3%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	32.3%	36.0%	350.0%	-

※実質赤字額及び連結実質赤字額はないたため、「赤字なし」と記載しています。
※①～④の用語の説明は「用語解説」をご覧ください。

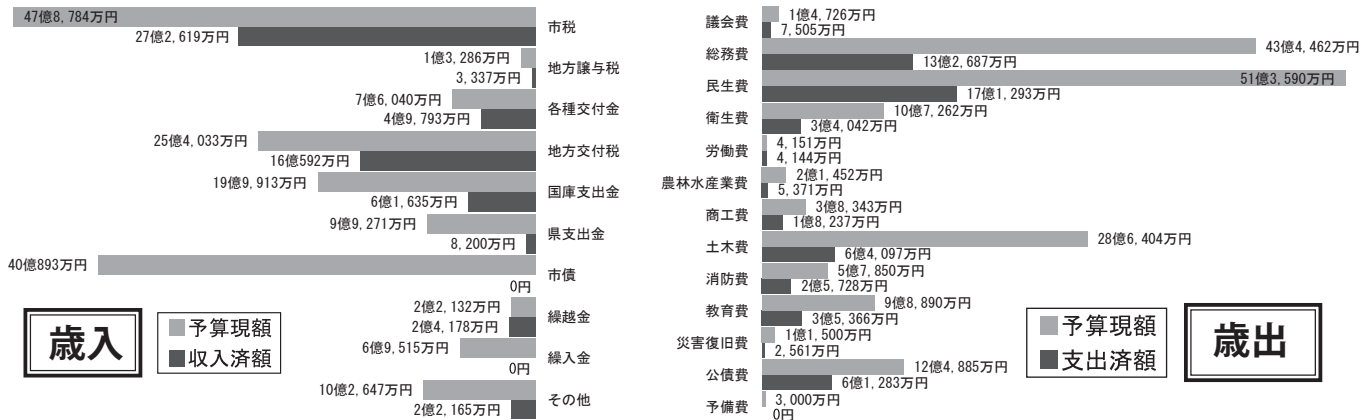
〈用語解説〉

- ①実質赤字比率
一般会計等についての赤字額を標準財政規模で除したもの。
- ②連結実質赤字比率
市の全ての会計の赤字額と黒字額を合算して、その赤字額を標準財政規模で除したもの。
- ③実質公債費比率
一般会計等の支出のうち、公債費や公債費に準じた経費（公債費にあてるための繰出金等）を標準財政規模で除したもの。
- ④将来負担比率
一般会計等が将来負担することとなっている実質的な負債（地方債償還や退職手当等）から、負債の償還に充当可能な基金等の残高を控除したものを標準財政規模で除したもの。

令和6年度上半期の予算執行状況

令和6年9月末現在の一般会計予算額は171億6,514万円で、収入済額は60億2,520万円（収入率35.1%）、支出済額は56億2,316万円（執行率32.8%）となっています。一般会計の款別予算執行状況及び各特別会計の予算執行状況は図2及び表3のとおりです。

▼図2 令和6年度上半期の一般会計予算執行状況



▼表3 令和6年度上半期の特別会計予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	27 億 6,105 万円	9 億 5,618 万円	34.6%	11 億 8,715 万円	43.0%
貸付資金	739 万円	277 万円	37.4%	63 万円	8.5%
港湾事業	6,763 万円	3,669 万円	54.2%	1,472 万円	21.8%
公共用地先行取得事業	1 億 1,789 万円	0 円	0.0%	0 円	0.0%
介護保険	34 億 3,173 万円	14 億 2,465 万円	41.5%	14 億 263 万円	40.9%
後期高齢者医療	6 億 1,175 万円	1 億 7,581 万円	28.7%	2 億 5,252 万円	41.3%

公営企業会計決算状況

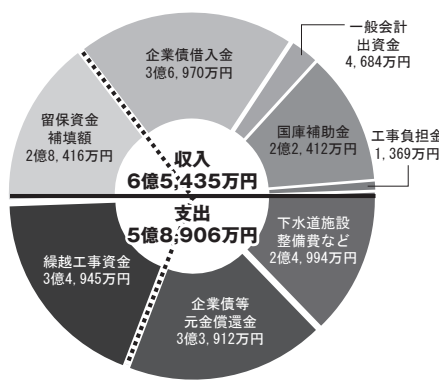
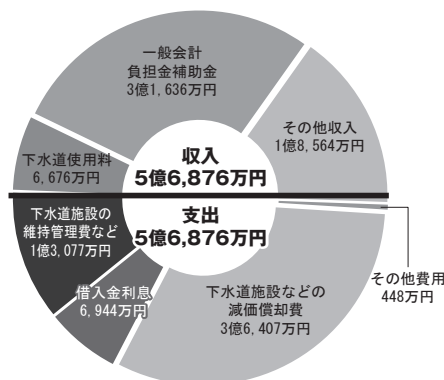
問い合わせ

下水道課 庶務係 ☎ 22-7751

公営企業会計は、事業経営に伴う収益的収入及び支出と、施設の整備、耐震化、老朽管更新事業や企業債の償還に要する資本的収入及び支出から構成されています。

下水道事業会計

●収益的収入及び支出（消費税抜）●資本的収入及び支出（消費税込）



●下水道事業の概要

（令和6年3月31日現在）

処理区域内人口	下水処理を開始した区域に居住する人口
4,730人	
水洗化率	処理区域内人口のうち下水道へ接続した人口の割合
87.6%	
年間汚水処理水量	1年間で汚水処理を行った水量
474,726 m ³	
有収率	汚水処理水量に対する料金徴収の対象となった水量の割合
94.4%	

令和6年度公営企業会計（下水道事業）上半期の予算執行状況

区分	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	執行率
収益的収支	6億1,705万円	3億4,353万円	55.7%	5億9,254万円	7,535万円	12.7%
資本的収支	9億8,403万円	5,377万円	5.5%	15億4,950万円	2億3,872万円	15.4%

庁舎移転に伴う防災関連機器の試験放送について

防災関連機器の新庁舎への移設工事に伴い、次のとおり全国瞬時警報システム（Jアラート）の試験放送を行います。

日時 12月27日（金） 15時頃

情報伝達手段 告知放送設備※

※気象・地震活動の状況等によっては、急きょ変更する場合があります。

※告知放送設備とは、市内20か所に設置している屋外スピーカーと、市内公共施設等39か所に設置している告知放送端末です。

訓練で行う放送内容

「試験放送です。これは試験放送です。」

問い合わせ 危機管理課

☎ 22-2283

インフルエンザや新型コロナウイルスの感染予防をしましょう

年末年始は、帰省等で高齢の人と会ったり、大人数で集まったりする機会が増えます。インフルエンザや新型コロナウイルス感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。特に、高齢者や基礎疾患のある人が感染すると重症化リスクが高まりますので、注意しましょう。

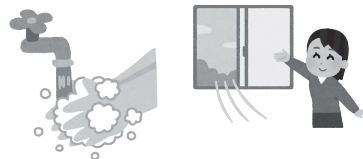
○基本的な感染防止対策の徹底を

換気、手洗い・手指消毒、マスクの効果的な場面などでの着用

○日々の生活の中で意識してみましょう

睡眠をしっかりとる、バランスの取れた食事を心がける

問い合わせ 健康こども未来課 健康増進係 ☎ 22-4699



介護保険のサービスを紹介します

問い合わせ

地域支えあい推進課 介護保険係

☎ 22-7743

介護保険のサービスは大きく分けて3つあり、これらのサービスは組み合わせて利用することができます。ケアマネジャーと相談しながら利用者に適したケアプランを決定し、サービスを利用します。なお、サービスを利用する際の負担額は、所得によって異なります。

介護保険サービスの種類と内容

居宅サービス	通所介護や訪問介護、福祉用具の貸与・販売、住宅改修など、自宅に住みながら利用できるサービスのことを指します。 サービスの利用を考えている人は、まず 担当のケアマネジャーに相談 しましょう。また、住宅改修は事前申請が必要ですので、ご注意ください。
地域密着型サービス	訪問・通所・短期入所によるサービス、認知症の人向けのサービス、特定施設や介護保険施設におけるサービスなど、自宅または地域での生活を可能とするサービスのことを指します。
施設サービス	要介護1～5の人が施設に入所して利用できるサービスのことを指します。 特別養護老人ホームでは主に食事・排泄・入浴などの介護が提供され、介護老人保健施設や介護医療院では、リハビリなどの医療と日常生活上の介護を一体的に受けることができます。

地震から住まいを守りましょう

問い合わせ

都市整備課 住宅建築係

☎ 22-7749

○地震大国日本

平成23年3月に発生した東日本大震災は、それまでの想定をはるかに超える巨大な地震・津波により甚大な被害をもたらしました。今後発生が予測される南海トラフ巨大地震では、東日本大震災を上回る被害が想定され、30年以内に発生する確率は70～80%とされており、住宅・建築物等の耐震化を着実に進める必要性が高まっています。

○建築物の耐震化の必要性

過去の地震では、耐震性が不十分な建築物に致命的な倒壊が見られました。建築物の倒壊は、直接的な死傷者を発生させただけでなく、火災被害の拡大や大量の瓦礫による救助活動の妨げ等の要因にもなります。

建築物の耐震化は、地震から市民の生命、身体及び財産を守るために必要不可欠な取組です。

○地震保険の活用

地震により自宅が被害を受けた場合、修理や建て替えにかかる費用は大きなものとなります。公的な支援金や義援金だけでは、住宅・生活再建には十分な金額とはいえません。

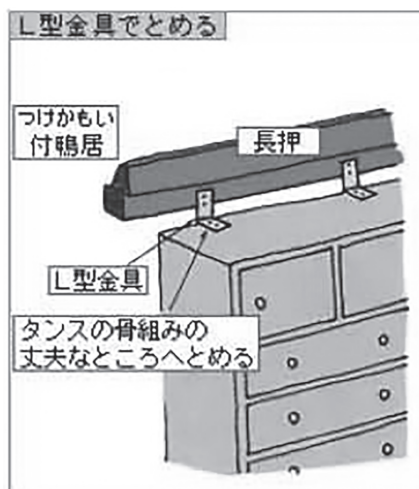
被災後にスムーズに住宅・生活を再建するためには、耐震改修や地震保険に加入するなど、事前の備えによって、住宅再建にかかる負担を軽減することが重要になります。

○家具の転倒防止対策

過去の地震では多くの方々が、屋内における家具類の転倒・落下・移動によって負傷していました。ケガだけでなく、避難障害など地震による家具類の転倒等は、そのほかにも多くの危険をもたらします。

あなたや大切な人を守るため、家具の転倒防止対策を実施しましょう。

家具等の転倒防止の例



▲詳しくはこちら



▲地震による家具の転倒を防ぐには

第 72 回市総合文化祭市美術展入賞者を発表します

入賞者は次のとおりです。(敬称略・順不同)

市長賞

おもて 表 スマノ (絵画系)

美術協会賞

はなおか かずゆき (絵画系)

議長賞

うえがき ゆき え 上垣 幸江 (書系)

奨励賞

べつそ 別祖 一義 (写真系)

教育委員会賞

こばやし のぼる 小林 昇 (写真系)

まさこ 山下 万子 (絵画系)

文化団体連盟賞

かめ お めぐみ 亀尾 恵 (工芸系)

まさこ 京子 (書系)

よしもと いくこ 吉本 郁子 (絵画系)

かど まちこ 角 待子 (書系)

おおすみ たてお 大隅 建夫 (写真系)



◀市長賞

表 スマノさん



▲市長賞受賞作品

ひだ 日溜まり

問い合わせ 文化生涯学習課 生涯学習係

☎ 2 2 - 2 3 2 8

第 47 回竹原ロードレース大会参加者募集中！

日程 令和 7 年 2 月 2 日 (日)

場所 ピースリーホームバンブー総合公園

及びその周辺

種目 小学生男子 2 km

小学生女子 2 km

中学生男子 3 km

中学生女子 3 km

一般男子 3 km ・ 5 km ・ 10 km

一般女子 3 km ・ 5 km ・ 10 km

(小中学生は義務教育学校の児童・生徒を含む)



参加料 (傷害保険料含む)

3,000 円 (小中学生は 500 円)

申込期限 12 月 26 日 (木) ※必着

申し込み・問い合わせ

文化生涯学習課 生涯学習係

☎ 2 2 - 2 3 2 8



▲詳しくは
こちら

「マイナンバーカードの受取」「電子証明書の更新」夜間・休日開庁のご案内

マイナンバーカードの申請・受取、電子証明書の発行・更新のため、夜間・休日にも開庁しますのでご利用ください。なお、マイナンバーカードに関する業務以外はお受けできません。

夜間開庁日時 12 月 12 日 (木)、26 日 (木)、令和 7 年 1 月 9 日 (木) 17 時 15 分～19 時

休日開庁日時 12 月 8 日 (日)、令和 7 年 1 月 26 日 (日) 9 時～12 時

休日開庁時に 15 歳未満の人の手続きをする際は、法定代理権の確認のため、戸籍謄本が必要です。

※本人と法定代理人が竹原市住民で同一世帯の場合は、戸籍謄本を省略可能

受付場所・問い合わせ 市民課 市民係 ☎ 2 2 - 7 7 3 4



令和 7 年消防出初式

令和 7 年の新春を飾る消防出初式を開催します。消防関係者の活動を是非ご覧ください。

日時 令和 7 年 1 月 12 日 (日) 9 時 50 分～ 場所 ピースリーホームバンブー総合公園

※雨天の場合はピースリーホームバンブー総合公園体育館で式典のみ行います。

問い合わせ 危機管理課 ☎ 2 2 - 2 2 8 3